

平成26年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年9月30日

上場取引所 東

上場会社名 テクノアルファ株式会社

コード番号 3089 URL <http://www.technoalpha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 勉

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室 マネージャー (氏名) 安積良典

TEL 03-3492-7421

四半期報告書提出予定日 平成26年10月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第3四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第3四半期	2,680	37.5	253	454.6	303	78.3	178	86.6
25年11月期第3四半期	1,949	△13.1	45	△77.9	169	△46.3	95	△35.7

(注) 包括利益 26年11月期第3四半期 150百万円 (23.1%) 25年11月期第3四半期 122百万円 (△25.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第3四半期	88.42	—
25年11月期第3四半期	45.61	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年11月期第3四半期	2,394	1,717	71.7	851.83
25年11月期	2,088	1,620	77.6	803.92

(参考) 自己資本 26年11月期第3四半期 1,717百万円 25年11月期 1,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	0.00	—	27.00	27.00
26年11月期	—	0.00	—	—	—
26年11月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正の詳細につきましては、本日開示の「平成26年11月期の期末配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

平成26年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な業績予想の算定が困難なため、開示しておりません。通期の業績予想については、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年11月期3Q	2,316,000 株	25年11月期	2,316,000 株
26年11月期3Q	300,110 株	25年11月期	300,110 株
26年11月期3Q	2,015,890 株	25年11月期3Q	2,093,627 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期連結決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	4
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（その他）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(6) 重要な後発事象	12
5. 補足情報	13
仕入、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国等の新興国経済の減速などの影響があったものの、政府による経済政策の効果もあり円安、昨年からの株高基調が継続し、個人消費や企業収益に改善がみられるなど、景気は回復傾向にあります。

かかる状況の中で、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、エレクトロニクス事業においては顧客の設備投資回復に伴う大型案件の検収があり、また、第1四半期連結累計期間より連結子会社化した株式会社ケーワイエーテクノロジーズの営むサイエンス事業が好調に推移し、前年同期に比べて売上高、利益ともに大幅に伸張しました。この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,680,546千円（前年同四半期比37.5%増）、営業利益は253,476千円（前年同四半期比454.6%増）、経常利益は303,069千円（前年同四半期比78.3%増）、四半期純利益は178,255千円（前年同四半期比86.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①エレクトロニクス事業

当事業においては、従来、半導体装置事業が営んでおりました当社の主力商品であるワイヤボンダーに代表される半導体製造装置やそれに付随する消耗品等を海外より仕入れ、当社が搬送装置等の付加価値を加えるなどした上で、国内の顧客に販売しております。さらに、電子材料・機器事業が営んでおりましたエレクトロニクスメーカー向けの材料、大学・研究所向けの研究開発用の小型の機器等を国内外から仕入れ、販売しております。当第3四半期連結累計期間においては、顧客の設備投資回復に伴う大型案件の検収もあり、好調に推移いたしました。この結果、売上高は1,725,735千円（前年同四半期比48.8%増）、営業利益は206,909千円（前年同四半期比328.6%増）となりました。

②マリン・環境機器事業

当事業においては、マリン事業では、大型船舶向けの救命艇を国内メーカーより仕入れ、造船所に販売、ならびに環境機器事業では、液体の濃縮・分離を行うためのフィルター等を海外より仕入れ、エンジニアリングを行った上で国内の顧客に販売しております。マリン事業については、前連結会計年度以前より受注した案件が予定どおりに売上げました。環境機器事業については、引き合い案件は多くあるものの、当第3四半期連結会計期間においては低調な推移でした。この結果、売上高は370,080千円（前年同四半期比31.9%増）、営業利益は76,389千円（前年同四半期比95.0%増）となりました。

③S I 事業

当事業においては、連結子会社である株式会社ペリテックが、計測・検査システムを顧客から受託し、自社でハードウェア技術とソフトウェア技術を融合した計測・検査システムに仕上げ、顧客に販売しております。当第3四半期連結累計期間においては、前年同期のような大型案件の検収がなかったものの、売上原価の低減に努めたこともあり、当第3四半期連結累計期間においては利益面で堅調に推移いたしました。この結果、売上高は309,226千円（前年同四半期比39.3%減）、営業利益は51,437千円（前年同四半期比29.8%増）となりました。

④サイエンス事業

当事業においては、連結子会社である株式会社ケーワイエーテクノロジーズが、主に理化学機器分野の研究開発、製造、販売等を行っており、日本国内の大学・研究所等の幅広い顧客と取引しております。当第3四半期連結累計期間においては、大型案件の検収があり、好調に推移いたしました。この結果、売上高は275,502千円、営業利益は5,889千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,394,385千円（前連結会計年度末比305,469千円の増加）となりました。これは主に、商品の増加155,935千円、仕掛品の増加22,413千円及びのれんの増加152,233千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,717,196千円（前連結会計年度末比96,569千円の増加）となりました。これは主に、四半期純利益178,255千円の計上及び配当金の支払54,429千円が行われた一方で、その他有価証券評価差額金が3,358千円減少及び繰延ヘッジ損益が23,98千円減少したことによるものであります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は71.7%（前連結会計年度末比5.9ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な通期の業績予想の算定が困難なため、開示しておりません。通期の連結業績予想については、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	358,712	370,068
受取手形	116,512	87,293
電子記録債権	35,012	94,746
売掛金	576,067	540,610
有価証券	9,996	5,041
商品	203,158	359,093
仕掛品	38,758	61,172
その他	110,143	75,345
貸倒引当金	△65	△66
流動資産合計	1,448,295	1,593,306
固定資産		
有形固定資産	186,115	200,691
無形固定資産		
のれん	57,763	209,996
その他	7,098	6,263
無形固定資産合計	64,861	216,259
投資その他の資産		
投資有価証券	295,163	276,376
その他	94,479	107,751
投資その他の資産合計	389,643	384,128
固定資産合計	640,620	801,079
資産合計	2,088,916	2,394,385
負債の部		
流動負債		
買掛金	173,522	336,878
未払法人税等	63,045	83,255
賞与引当金	—	12,825
前受金	9,794	29,813
その他	101,943	70,849
流動負債合計	348,305	533,622
固定負債		
退職給付引当金	38,883	53,459
役員退職慰労引当金	70,082	77,555
資産除去債務	2,895	2,901
その他	8,122	9,650
固定負債合計	119,983	143,566
負債合計	468,288	677,189

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	1,633,089	1,756,916
自己株式	△265,826	△265,826
株主資本合計	1,589,119	1,712,946
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,404	2,046
繰延ヘッジ損益	26,102	2,203
その他の包括利益累計額合計	31,507	4,250
純資産合計	1,620,627	1,717,196
負債純資産合計	2,088,916	2,394,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)
売上高	1,949,720	2,680,546
売上原価	1,404,042	1,841,398
売上総利益	545,677	839,147
販売費及び一般管理費	499,973	585,670
営業利益	45,704	253,476
営業外収益		
受取利息	5,972	6,551
受取配当金	3,981	5,158
投資有価証券売却益	20,631	6,880
保険返戻金	7,131	21,647
為替差益	81,146	7,678
その他	6,649	3,271
営業外収益合計	125,513	51,187
営業外費用		
支払利息	203	283
支払手数料	1,011	1,076
その他	48	234
営業外費用合計	1,263	1,594
経常利益	169,954	303,069
特別利益		
固定資産売却益	—	53
特別利益合計	—	53
特別損失		
固定資産除却損	—	15
特別損失合計	—	15
税金等調整前四半期純利益	169,954	303,107
法人税、住民税及び事業税	80,637	133,990
法人税等調整額	△6,191	△9,138
法人税等合計	74,445	124,852
少数株主損益調整前四半期純利益	95,508	178,255
四半期純利益	95,508	178,255

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	95,508	178,255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,695	△3,358
繰延ヘッジ損益	21,424	△23,898
その他の包括利益合計	27,119	△27,257
四半期包括利益	122,628	150,998
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,628	150,998
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,159,939	280,485	509,296	—	1,949,720
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	70,469	—	70,469
計	1,159,939	280,485	579,765	—	2,020,189
セグメント利益	48,280	39,179	39,643	—	127,103

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	127,103
全社費用（注）	△81,399
四半期連結損益計算書の営業利益	45,704

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年12月1日 至 平成26年8月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,725,735	370,080	309,226	275,502	2,680,546
セグメント間の内部売上高又は振替高	155	—	135,790	122	136,067
計	1,725,890	370,080	445,017	275,624	2,816,613
セグメント利益	206,909	76,389	51,437	5,889	340,626

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	340,626
全社費用（注）	△87,149
四半期連結損益計算書の営業利益	253,476

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、株式会社ケーワイエーテクノロジーズの全株式を取得し、連結子会社としたことに伴い、報告セグメントを従来の3事業から「サイエンス事業」を追加し、4事業としております。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

第1四半期連結会計期間より、株式会社ケーワイエーテクノロジーズの全株式を取得し、連結子会社としたことに伴い、サイエンス事業において、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、177,744千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第3四半期連結累計期間（自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日）

当第3四半期連結会計期間において、平成25年6月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を100,000株、123,000千円取得いたしました。なお、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は300,110株、265,826千円となっております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年12月1日 至 平成26年8月31日）

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

仕入、受注及び販売の状況

(1) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,146,334	+71.8
マリン・環境機器事業	248,981	+30.1
S I 事業	—	—
サイエンス事業	233,143	—
合計	1,628,459	+89.7

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,726,502	+32.0	749,129	+105.5
マリン・環境機器事業	264,668	△1.0	311,692	△23.9
S I 事業	254,141	△27.2	65,758	+116.7
サイエンス事業	276,487	—	984	—
合計	2,521,800	+31.0	1,127,564	+40.1

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,725,735	+48.8
マリン・環境機器事業	370,080	+31.9
S I 事業	309,226	△39.3
サイエンス事業	275,502	—
合計	2,680,546	+37.5

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。